

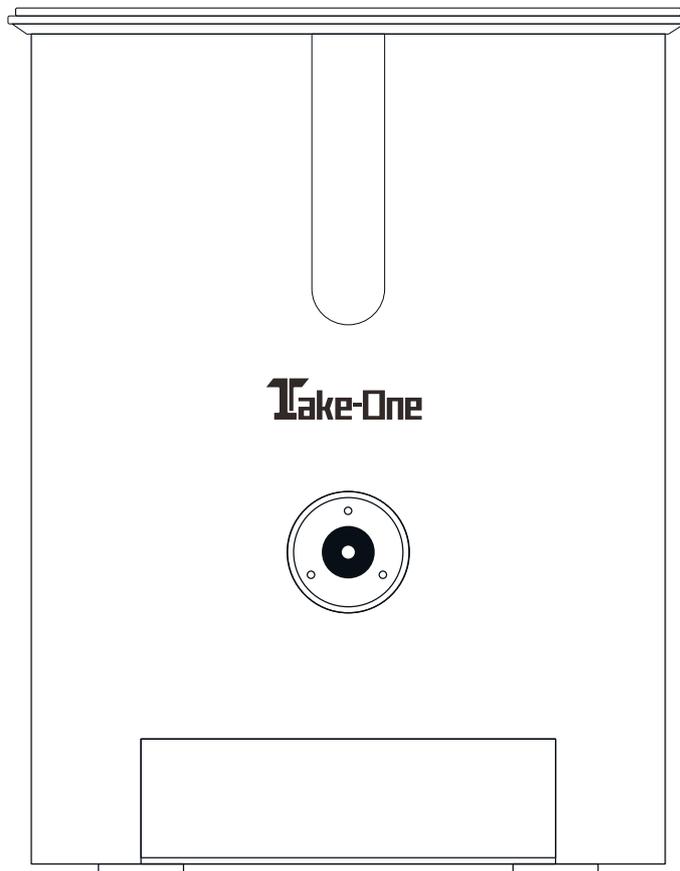
保証書添付

# 取扱説明書

ペット自動給餌器

ver.2022以降対応

# P1



# 目次

02	安全上のご注意	15	マイク
04	同梱内容	15	スピーカー
04	各部説明	15	写真撮影・動画
05	ご使用前に	15	画像
05	給餌テストのお願い	15	動画
05	本体の設置場所	16	モーション検知
06	フタの開閉方法	16	アラーム
06	フードトレイの取り付け方	17	アプリとP1の共有
06	電源の入れ方	17	複数台の端末でP1を共有
06	モバイルバッテリーについて	17	1つのアカウントで複数台のP1を共有
07	アプリの準備	18	詳細設定
07	アプリのダウンロード	18	基本機能設定
07	新規アカウント作成	18	プロフィール
08	接続時のポイント	19	メッセージセンター
08-09	本体との初期接続方法	19	スマート
09-10	ver.2022以降のP1をお持ちのお客様へ	20	メンテナンス
10	接続に失敗したときは	20	本体の清掃
11	アプリ操作画面の説明	20	フードタンクとフードトレイの清掃
12	自動給餌	20	赤外線センサーの清掃
12	予約の方法	21	よくある質問
12	予約の削除	23	Wi-Fi接続に関する質問
13	手動給餌	25	本体のリセット方法
13	給餌の方法	26	本体仕様
13	音声録音	27	カスタマーサポート
14	給餌記録	28	保証
15	呼びかけ・会話		

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

本取扱説明書の注意事項に従わなかった場合や、お客様の不注意により発生した故障や事故につきましては、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。

# 安全上のご注意

人への危害や物的損害のリスクを防ぐために、本製品を使用する際は「安全上のご注意」をよく読み、必ずお守りください。この取扱説明書は大切に保管してください。

危険：死亡や重傷を負う恐れのある行為です。

警告：けがを負う恐れのある行為です。

注意：軽傷や財産の損害が発生する恐れのある行為です。

## ⚠ 危険

- 必ず本体が正常に動作することを確認をしてからご使用ください。本製品の不具合および停電などの原因により何らかの問題が発生した場合、弊社および販売店は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品を猫・小中型犬の給餌目的以外で使用しないでください。
- 本製品にドライタイプのペットフード以外のものを入れないでください。
- 本製品は室内専用です。屋外では使用しないでください。
- 損傷や故障、異常があるときは、使用しないでください。
- 万一、本製品から煙が出たり、変なにおいがしたり、製品が過熱したときは、ただちに使用を中止してください。
- お手入れや点検の際は、必ず本体の電源を切り、電源アダプターを抜いてから行ってください。
- 本体や付属品を分解・改造しないでください。お客様自身で分解・改造をされた場合は、弊社の保証サービスは利用不可となります。
- 本体や電源コードを曲げたり、鋭利な物で刺したりしないでください。
- ストーブなどの暖房器具、火のそば、直射日光が当たるなど高温の場所で使用しないでください。
- -20℃以下の環境で保管しないでください。
- 湿気やほこりが多い場所に本体を置かないでください。
- 本取扱説明書で指定されている水洗い可能な部分以外は、水洗いしたり濡らしたりしないでください。
- 本体を水につけたり、かけたりしないでください。
- 高いところや不安定なところでは使用しないでください。
- お子様がいるご家庭では、保護者の目の届く範囲内でご使用ください。

- 濡れた手で電源アダプターを抜き差ししないでください。
- ペットが本体や電源コードをかじったり、じゃれたりなどのいたづらをさせないようにしてください。

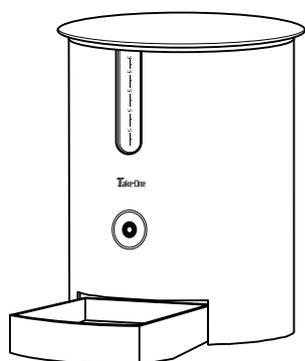
## 警告

- 作動中は本体を覗き込んだり、フード排出口やフードタンク内に触れないでください。
- 本製品の上に乗ったり、重いものを上に載せたりしないでください。
- 電源アダプターは、弊社の純正品を使用してください。
- 長期間使用しない場合は、電源アダプターを抜き、フードタンク内のフードを空にし、本体を清掃してから湿気やほこりの少ない場所で保管してください。
- 長期間使用する場合は、定期的にフードタンクやフードトレイを清掃してください。
- 本体に振動などの衝撃を与えないでください。
- お手入れの際に、スチールたわしなどの目の粗い物や、シンナー・ベンジン・アルコールなどの揮発性の高い液体は使用しないでください。

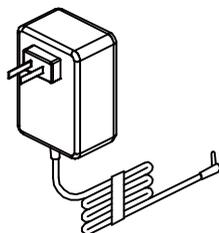
## 注意

- 電源アダプターを抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- 本体の蓋は完全なものではありません。ペットの体格によっては開けてしまうこともありますのでご注意ください。
- 最大給餌量以上のフードを本体に入れしないでください。
- 長期間フードトレイにフードを入れたままにしないでください。
- 本製品はWi-Fi対応のすべての機器と接続動作を保証したものではありません。

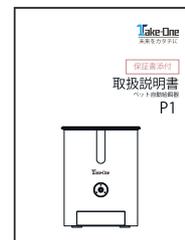
# 同梱内容



本体



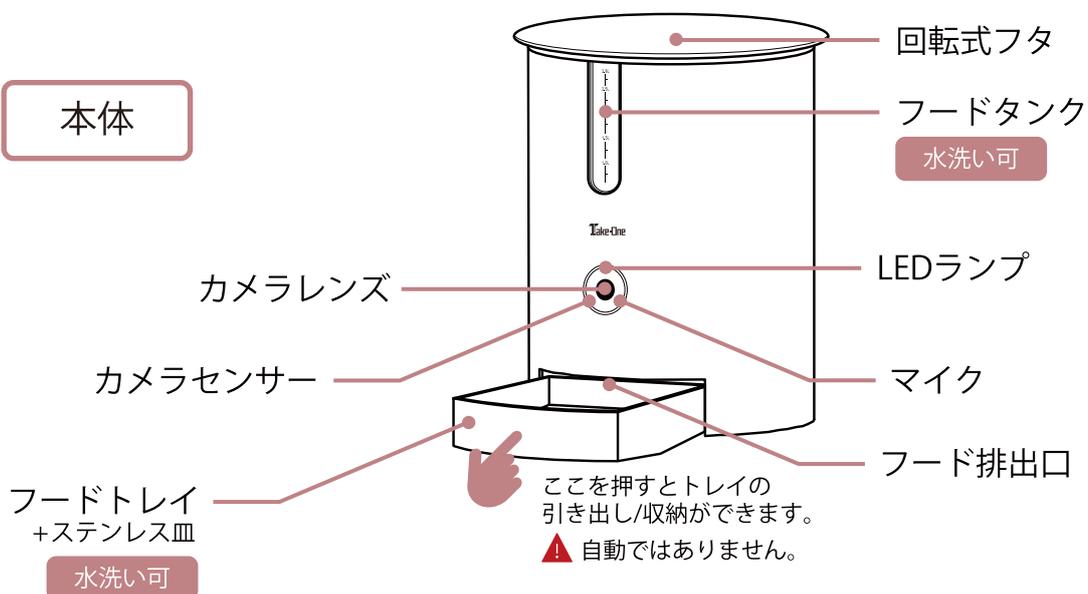
電源アダプター



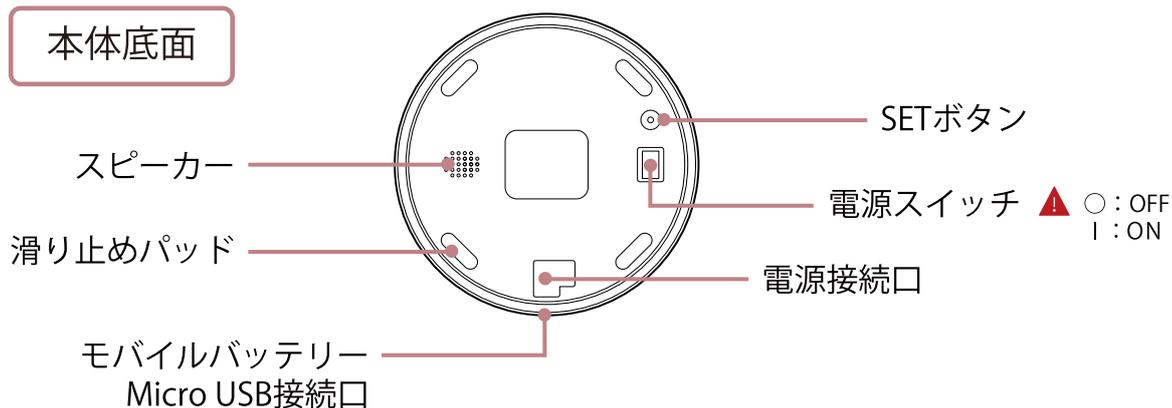
本取扱説明書

# 各部説明

## 本体



## 本体底面



# ご使用前に

## 給餌テストのお願い

給餌量を5gに設定し、5～10回ほど手動給餌を行い**実際に何g給餌されたかを測定**してください。フードの種類・形状によって表示される給餌量と、実際の給餌量が異なる場合があります。測定した量を基準に必要な給餌回数・給餌量を算出すると、誤差が少なく安定してお使いいただけます。

測定する際は、フードタンクとフードトレイを清掃してから行ってください。



対応ドライフード：5～15mmサイズのもの。  
上記以外のフードのご使用は、本体の餌詰まりや故障の原因となります。

- 1 フードタンクとフードトレイを清掃する。 20P参照
- 2 「TakeOne Home」アプリをダウンロードして、アカウント登録を行う。 7P参照  
(P1はアプリを使用して設定、操作を行います)
- 3 本体底面にある電源スイッチをONにする。 6P参照  
(電源スイッチ ○:OFF I:ON)
- 4 P1とアプリをWi-Fiを使用して連携する。 8-9P参照
- 5 フードをフードタンクに入れ、アプリの操作画面にある「給餌」をタップする。 13P参照  
給餌量を5gに設定し、「給餌」をタップする。  
5～10回ほど手動給餌を行い、実際の給餌量を測定する。
  - タンク内のフードが完全に空になったときや、タンクを清掃した後も、手動給餌を行い測定してください。

## 本体の設置場所

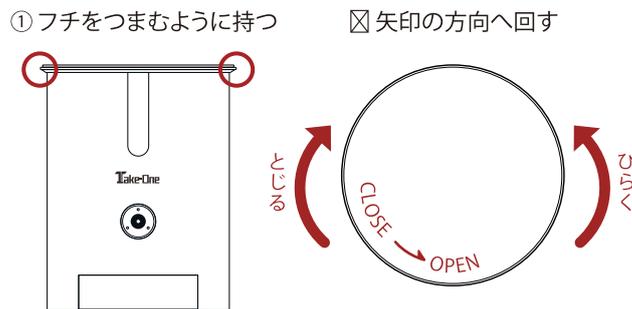
床面が平らで安定する場所、電波干渉が起こりにくい場所に置いてください。  
Wi-Fi接続が不安定な場合は、8Pの接続時のポイントをご参照ください。

### 設置に適している場所

- 壁際・窓際ではない場所(接続障害が起こる恐れがありますので、ある程度離して設置してください)。
- フローリングなど、硬く平らで段差がない場所。
- できるだけ広く、障害物の少ない場所。
- 湿気が少なく、直射日光が当たらない場所。
- 電子レンジなどの電磁波を発生する家電が近くにない場所(5～10m程度離す)。

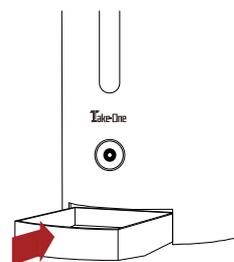
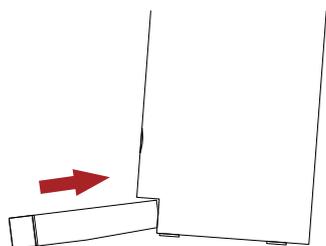
## フタの開閉方法

- ① フタのフチを持ち、OPENと記載されている矢印の方向へ回すと、開けることができます。
- ② フタのフチを持ち、CLOSEと記載されている矢印の方向へ回すと、閉めることができます。
  - ペットのいたずらや盗み食いを防ぐため、しっかり閉まっているか確認してください。



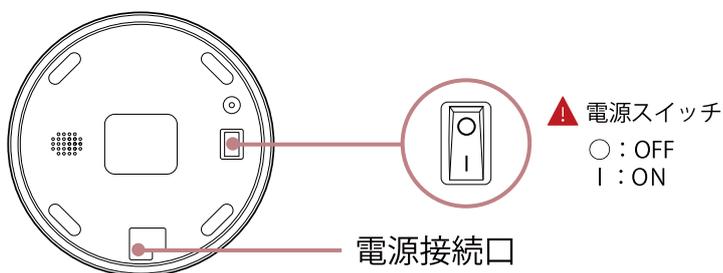
## フードトレイの取り付け方

- ① 本体を少し後方に傾け、フードトレイ底面の溝と、取り付け部分の溝を合わせます。
- ② フードトレイを少し斜めにしながらゆっくり押し込むと、取り付けることができます。



## 電源の入れ方

付属の電源アダプターを本体底面にある電源接続口に取り付け、電源スイッチを押します。



## モバイルバッテリーについて

事前にモバイルバッテリーと電源アダプターの両方を本体に接続した状態で、給餌予約を入れていただくと、万が一電源アダプター給電が不可になった場合、自動的にモバイルバッテリー給電に切り替わります。製品によっては切り替えが上手くいかない場合があるため、事前の動作確認をお願いいたします。

# アプリの準備

## アプリのダウンロード

QRコードをスキャンして、ダウンロードします。

iOS ▶



Android ▶



スキャン出来ない場合は、AppStoreまたはGoogleplayで「TakeOne Home」と検索してダウンロードしてください。

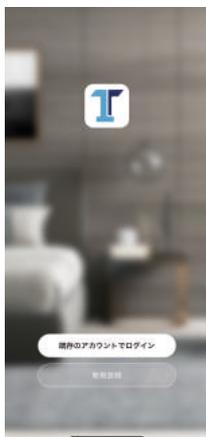


アプリ内にてネット接続権限と位置情報を許可してください。拒否した場合、一部の機能がご利用できない場合があります。

## 新規アカウント作成

● アプリ画面はアップデート更新により、仕様が実際と異なる場合があります。

1 新規登録をタップして、新規アカウント作成画面へ移動します。



2 国/地域とメールアドレスを入力し、認証コードの取得をタップします。



3 入力したメールアドレスに届いた認証コードをアプリ内に入力します。



4 パスワード(半角英字と数字を含む6~20桁)を入力し、完了をタップします。



## 接続時のポイント

2.4GHzのWi-Fiでのみご利用いただけます。お手持ちのルーター設定をご確認ください。

- Wi-FiのSSIDおよびパスワードの記載間違いがないか確認する(半角・全角・スペースなど)。
- ルーターの接続周波数を確認する(2.4GHz:末がgまたはG/5GHz:末がaまたはA)。
- Wi-Fiの接続が自動切り替えになっていないか確認する。
- ルーターとの距離・高さ・障害物の有無を確認する(床置き・壁際・窓際は避ける)。
- 電子レンジなどの電磁波を発生する家電から離す(5~10m程度)。
- アプリダウンロード後に、スマートフォンを再起動する。
- スマートフォンのモバイルデータ通信を切る(接続完了後に戻してください)。

## 本体との初期接続方法

動画解説



- 1 アプリ内項目の「デバイスの追加」をタップし、ペット自動給餌器を選択します。
- 2 2.4GHz帯のWi-Fiを選択し、パスワードを入力します。



- 3 本体の電源を入れ、ランプが緑色に点滅した後、SETボタンを約5秒間長押しします。
- 4 本体からビープ音が鳴り、ランプが緑色にゆっくり点滅しているか確認します。

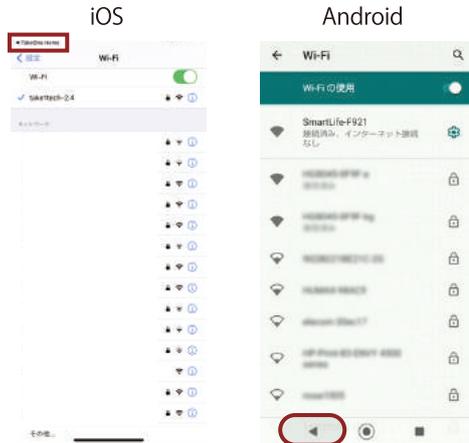


5 「Smartlife」または「Take-One」から始まるネットワークを選択します。

- 一時的な接続のために使うアクセスポイントです。



6 iOSの場合：左上の「◀ TakeOneHome」  
Androidの場合：左下の「◀」をタップして再度アプリへ戻ります。



7 デバイスの追加中画面で「接続完了」表示後、右上の「完了」をタップするとアプリの操作画面へ入ります。

- 接続後は、Wi-Fiだけではなくモバイルデータ通信もご利用いただけます。



## ver.2022以降のP1をお持ちのお客様へ

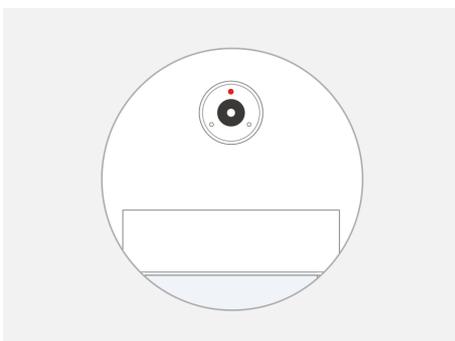
動画解説



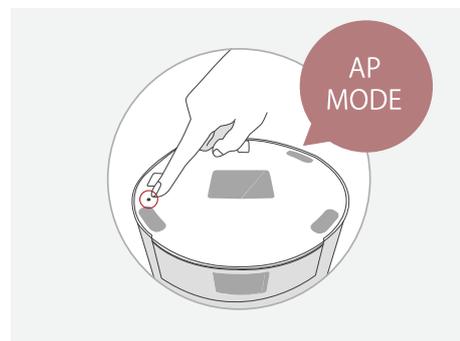
初期接続方法の手順が減り、Wi-Fi接続がしやすくなりました。AP MODEは従来の接続方法となります。

- 本体底面のラベルに「ver.20xx」と記載されているか確認してください。

1 本体の電源を入れ、ランプが赤と黄色にゆっくり点滅するまでしばらく待ちます。



2 SETボタンを長押しすると、「AP MODE」と音声流れます。※AP=アクセスポイント



3 約20秒後、再度SETボタンを長押しすると、「EASY MODE」と音声がかかります。



4 EASYモードで接続する場合アプリ右上の「互換モード」を「スマート設定」に切り替えます。



※APモードは「互換モード」のままです。

5 2.4GHz帯のWi-Fiを選択し、パスワードを入力し、画面指示にしたがって接続が完了するまで待ちます。



## 接続に失敗したときは

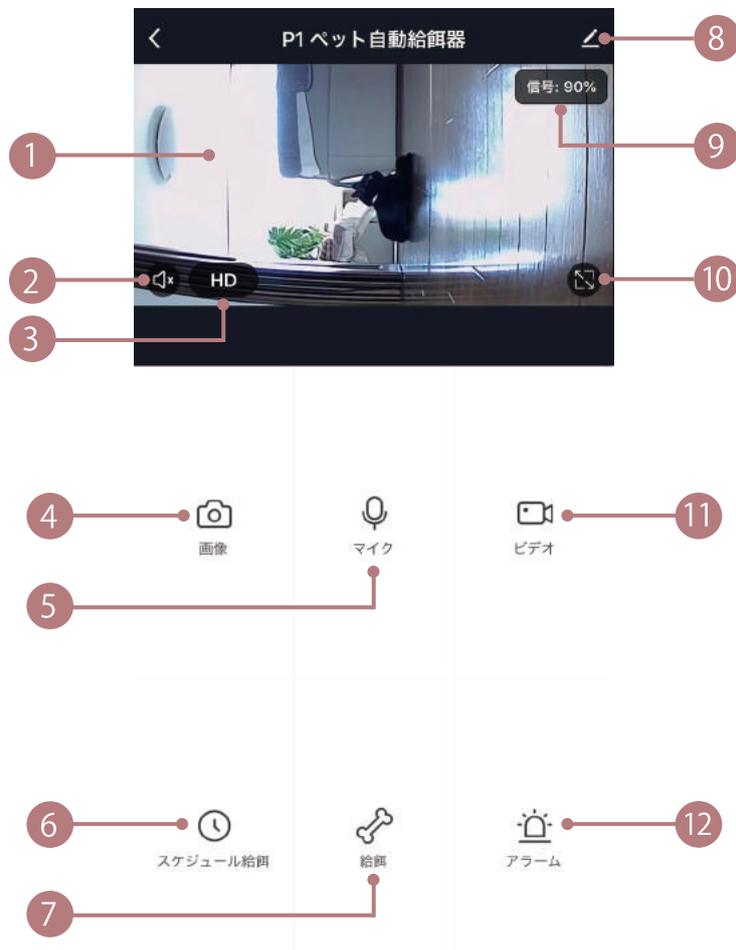
8Pの接続時のポイントを確認し、再度接続してください。

P1をWi-Fiルーターの横に置き、P1とスマートフォンは距離を離さず、近づけたまま接続設定を行ってください。それでも解決しない場合は、以下の項目をご確認ください。

- 本体の電源を一度切り、30秒程待機してから再度電源を入れる。
- アプリから「デバイスを削除」を選択し、アプリのインストールとログインを再度行う(アカウントは削除されません)。
- ルーターの設置場所を変更する(24Pをご参照ください)。
- 無線ルーター本体の再起動をする(お使いのプロバイダサービスから貸出ししているルーター機能付きモデム、またはメインのルーター機器の取扱説明書をご確認ください)。  
※再起動完了後、P1との接続を行ってください。
- 無線ルーターのファームウェアをアップデートする(お使いのプロバイダサービスから貸出ししているルーター機能付きモデム、またはメインのルーター機器の取扱説明書をご確認ください)。  
※アップデート完了後、P1との接続を行ってください。
- ルーターのセキュリティ設定により認識されない場合(外部アクセスを拒否する設定がされていないかルーター機器の取扱説明書をご確認ください)。
- 回線が混み合いやすい時間帯を避ける。
- 10台以上接続している場合、接続機器を減らす。
- 二重ルーター状態のため、接続がされていない場合(ルーター構成を見直してください)。
- すでに他のユーザーがP1と連携している場合(17Pをご参照ください)。
- ルーターの適合が合わない場合(別なルーターを設置し、再度接続をお試ください)。
- 状況に応じてプロバイダまたはお使いのルーターのメーカーへご相談ください。

複数台の端末でP1を操作したい場合は、17Pをご参照ください。

# アプリ操作画面の説明



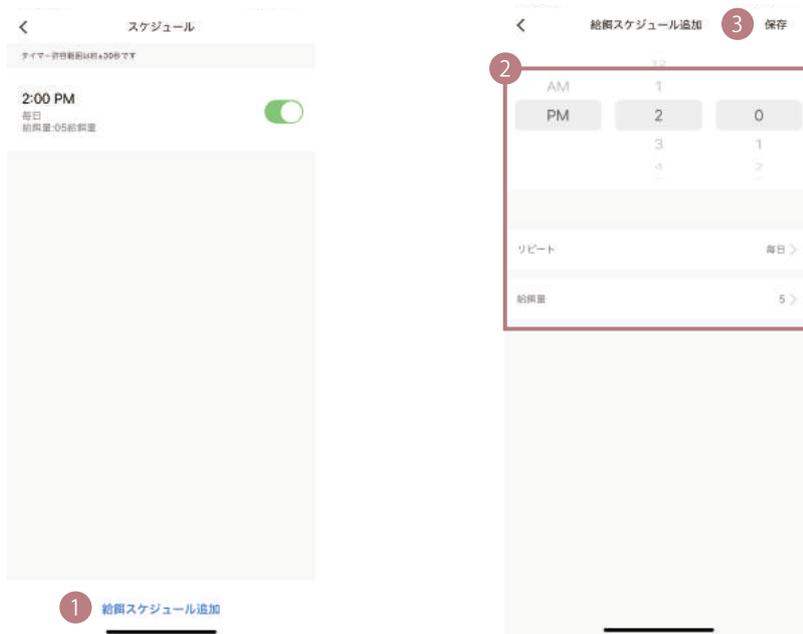
- 1 スクリーン画面**  
カメラの映像が映し出されます。
- 2 スピーカーのON/OFF**  
スピーカーのON/OFFを切り替えます。
- 3 カメラのHD/SD画質**  
カメラのHD/SD画質を切り替えます。
- 4 画像**  
カメラの映像の写真を撮影することができます。
- 5 マイク**  
スマートフォンから呼びかけたり、会話することができます。
- 6 スケジュール給餌**  
設定した時間・量に合わせて自動的に給餌を行います。
- 7 給餌**  
給餌量を設定し、手動で給餌を行います。
- 8 詳細設定**  
基本機能や共有デバイスの設定などを確認できます。
- 9 信号**  
Wi-Fiの受信感度が表示されます。
- 10 フルスクリーン**  
カメラの映像がフルスクリーンで映し出されます。
- 11 ビデオ**  
カメラの映像を録画することができます。
- 12 アラーム**  
モーション検知の詳細設定などを確認できます。

# 自動給餌

## 予約の方法 ①

スケジュール給餌をタップして、給餌時間・リピート指定・給餌量を設定します。最大予約件数は30件まで、給餌量は5g単位で最大100gまで設定が可能です。あらかじめ録音した音声を流しながら給餌することもできます。• 録音方法 ▶13P

- 通信環境などにより、予約した時刻から±30秒の誤差が生じる場合があります。



フードの種類・形状によっては、出てくるフードの量に±3gの誤差が出る場合があります。5Pを参考に、平均給餌量を測定してから本製品をご使用ください。

## 予約の削除

iOS：スケジュールを左へスワイプすると、削除アイコンが右側に表示され、削除できます。  
Android：スケジュールを長押しすると、削除確認が表示され「確認」で削除できます。



# 手動給餌

## 給餌の方法

給餌をタップして給餌量を設定し、手動でフードを出すことができます。給餌量は5g単位で最大100gまで設定が可能です。• 平均給餌量の測定 ▶ 5P



## 音声録音

音声録音をタップし、本体のマイクに向かって音声を入れると、録音することができます。録音時間は最長9秒まで可能です。一度録音した音声は、給餌の際に自動的に再生されます。

- 9秒未満で録音を終了した場合、音声が続り返し再生されることがあります(停止機能はありません)。
- 録音した音声を停止したい場合は、本体のマイクを塞いで無音状態で上書き録音、または本体のリセットを行ってください。

25P参照

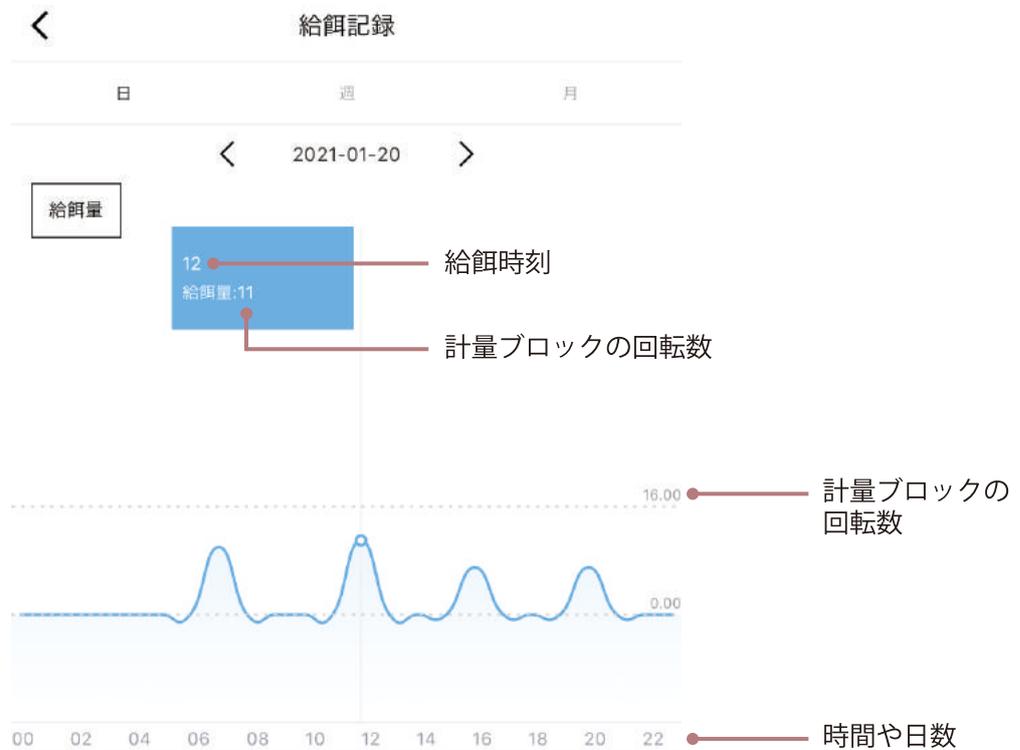


音声録音をタップ

# 給餌記録

日・週・月ごとに合わせて、1日の合計給餌回数を確認できます。

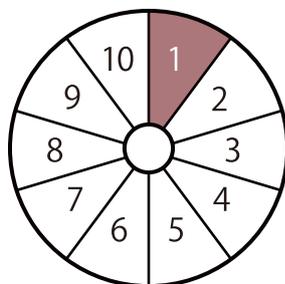
- 給餌に失敗した場合は記録されません。



## 計量ブロックの回転数とは

給餌記録に表示される給餌量は、フードタンク下にある計量ブロックの回転数が表示されます。計量ブロックの数は、全部で10個となります。

給餌量:1と表示されている場合



1回転(5g ± 3g) = 給餌量1      回転数 = 給餌量として記録されます。

- 計量ブロックは最大20回転するため、最大給餌グラム数は100gとなります(フードにより誤差が生じます)。

# 呼びかけ・会話

## マイク

マイクをタップして、アイコンが青くなった状態でスマートフォンから話しかけると、音声はP1から流れます。再度アイコンをタップすると終了します。設定の対話方式から「双方向で話します」に変更すると、同時通話が可能になります。

- 初期設定は一方向会話(トランシーバー方式)となっています。 [18P参照](#)
- 通信環境などにより、双方の間に最大30秒の遅延が生じる場合があります。
- ハウリング(音が反響)するときは、P1本体から離れて話しかけるか、「一方向に話します」に設定してください。

## スピーカー

スピーカーをタップして「」の状態になると、P1内蔵のマイクが拾った音声を聞くことができます。

# 写真撮影・動画

## 画像

画像をタップすると、カメラの映像のスクリーンショットが撮影できます。撮影した画像は、自動的にスマートフォン内に保存されます。

## 動画

動画をタップするとアイコンが青くなり、カメラの映像の録画を開始します。再度アイコンをタップすると録画を終了します。録画した動画は、自動的にスマートフォン内に保存されます。



アプリで撮影した画像や動画を保存するためには、スマートフォン内のアルバムへのアクセス権限を許可する必要があります。

# モーション検知

## アラーム

本体のカメラの前で動いたものを自動的に検知し、スクリーンショットを撮影します。撮影した画像は、アプリ内のメッセージセンターへ送られます。• 通知▶19P

- 初期設定ではモーション検知機能はオフになっています。 [18P参照](#)
- 通信環境などにより、最大30秒の遅延が生じることがあるため、うまく撮影できない場合があります。



- 検出警告 > 予約機能につきましては、現在システム調整中となっています。最新の情報は弊社HPにてご覧いただけます。

# アプリとP1の共有

## 複数台の端末でP1を共有

「デバイス共有」機能を使用すると、2台目以降の端末でもP1を操作できるようになります。

- 1台目の端末がP1と連携済みであることが前提となります。

- 1 連携する全ての端末に「Take-One Home」アプリをダウンロードし、アカウントを新規作成します。 7P参照
  - 2 P1と1台目の端末(以下、親端末)を連携します。
  - 3 アプリの操作画面から右上のペンマークをタップし、設定画面を開いて「共有デバイス」をタップします。
  - 4 画面下の「共有を追加します」をタップします。
  - 5 連携させたい端末(以下、子端末)の「Take-OneHome」アプリで登録した電話番号またはメールアドレスを入力します。
  - 6 親端末のデバイス共有画面に、連携させたい子端末のアカウントが表示されます。
  - 7 子端末のホーム画面に「受信した共有デバイス」として、P1が表示されます。
- 誤作動を防ぐため、給餌予約などの設定は親端末で行うようにしてください。
  - 通信環境や接続状態により、映像の同時閲覧などに耐えられない場合があります。

## 1つのアカウントで複数台のP1を共有

8～9Pの「本体との初期接続方法」と同じ手順で2台目以降のP1を共有することができます。

- 1 アプリ内項目の「デバイスの追加」をタップし、ペット自動給餌器を選択します。
- 2 2.4GHz帯のWi-Fiを選択し、パスワードを入力します。
- 3 電源を入れ、ランプが緑色に点滅した後、SETボタンを約5秒間長押しします。ピープ音が鳴り、ランプが緑色にゆっくり点滅しているかを確認します。
- 4 「Smartlife」または「Take-One」から始まるネットワークを選択し、再度アプリへ戻ります。
- 5 接続完了後、右上の「完了」をタップし、共有が完了します。

### ver.2022以降のP1の場合

- 1 本体の電源を入れ、ランプが緑色にゆっくり点滅するまでしばらく待ちます。
  - 2 SETボタンを長押しすると、「AP MODE」と音声流れます。
  - 3 約20秒後、再度SETボタンを長押しすると、「EASY MODE」と音声流れます。
  - 4 2.4GHz帯のWi-Fiを選択しパスワードを入力して、画面指示にしたがって接続が完了するまで待ちます。
- アプリ操作画面から左上の矢印をタップしてホーム画面に戻ること、それぞれ登録したP1を選択して操作することができます。

# 詳細設定

## 基本機能設定

アプリ操作画面右上にあるペンマークをタップすると表示されます。  
共有デバイス・赤外線ナイトビジョン機能・モーション検知などを設定できます。

- 初期設定では赤外線ナイトビジョン機能(自動暗視)は、自動になっています。



## プロフィール

アプリ操作画面下のタブにある「プロフィール」をタップするとアカウント設定やメッセージセンターの確認などができます。

- サードパーティー音声サービスは順次開発中の機能となっております。最新の情報は弊社HPにてご覧いただけます。
- ホームの管理からは弊社のIoT家電との連携ができます。



## メッセージセンター

プロフィールから「メッセージセンター」をタップします。  
モーション検知や空給餌などがあった場合、ここに表示されます。  
右上にある歯車マークをタップして、スマホに表示される通知設定を行うことができます。



## スマート

スマート機能は順次開発中の機能となっております。最新の情報は弊社HPにてご覧いただけます。天気やデバイスに応じて自動実行や、IoT家電との連携による音声コントロールなどが実装予定です。



# メンテナンス

出来るだけ長くご使用していただくために、定期的に清掃、メンテナンスを行ってください。

清掃の頻度は、本体の利用状況により異なります。

- 清掃する前に、本体の電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜いてください。
- **フードタンクとフードトレイのみ**取り外して水洗いが可能です（フードタンクの取り外しにはドライバーが必要となります）。
- 乾燥させるときは直射日光を避け、水気をよく拭きとり、十分に乾燥させてから本体に取り付けてください。本体には水がかからないようご注意ください。

## 本体の清掃

目安:週に1回

柔らかく乾いた布で本体を拭きます。

汚れがひどい場合は、中性洗剤や水を含ませ固く絞った布で拭いてから、乾いた布で拭きとってください。

## フードタンクとフードトレイの清掃

目安:毎使用後

食器用洗剤などを使用して、水洗いします。

洗浄後は水気をよく拭きとり、十分に乾燥させてから本体に取り付けてください。

フードタンクの取り外しにはドライバーが必要となります。

### 水洗いするときは

- ベンジン、シンナー、アルコールなどを使用しないでください。(ひび割れや変色の原因になります)
- 風通しのよい場所に置き、十分に乾燥させてください。(フードのカビの原因になります)
- ドライヤーなどの熱風を当てて乾燥させないでください。(変形や故障の原因になります)

## 赤外線センサーの清掃

目安:月に1回

フード排出口内の赤外線センサーが汚れている場合、正しくフードが出ないことがあります。定期的に清掃を行うことを推奨いたします。

フードトレイを本体から取り外し、柔らかく乾いた布でフード排出口内にある赤外線センサーを拭きます。

# よくある質問

修理を依頼する前に以下の項目をご確認の上、修理が必要な場合、カスタマーサポートまでご連絡ください。

① 半生・缶詰などのウェットタイプのフードは使用できる？

① ご使用いただけません。本製品はドライフードタイプのみ対応となっております。

① 大きいドライフードでも使用できる？

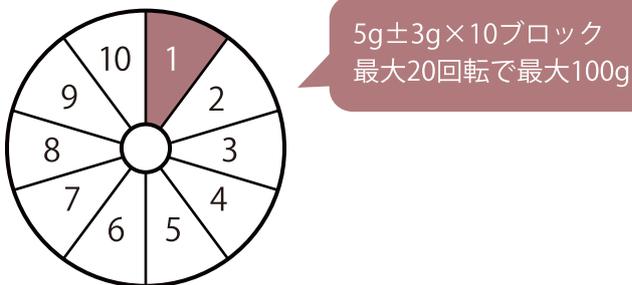
① 形が四角いもの、一粒の最長面が15mm以上の大きい・重いドライフードは、フードタンク内での詰まりや落下不良を起こす原因となります。5-15mm以内のドライフードをお使いください。

① 予約給餌をするときに、毎回予約設定をする必要がある？

① 一度設定が完了していれば、以降は毎日繰り返して自動給餌されます。

① 設定したグラム数で給餌されないことがある。

① 設定可能な5g～100gはあくまで目安の平均給餌量となります。フードタンク下の計量ブロック(5g±3g×10ブロック)に入ったフードが回転し、給餌される仕組みのため、フードの形状や質量により±3gの誤差が生じる場合があります。本体底面にあるSETボタンを1回押すと、計量ブロックが回転する仕様となっております。動作確認のテスト時などにご利用ください。



① ナイトモードから通常モードにカメラの映像が切り替わらない。

① お部屋の照明やP1の設置場所により、すぐに切り替わらないことがあります。その場合、スマートフォンのライトや懐中電灯などの強い光をカメラに当ててください。

① カメラの向きを縦にしたい。

② アプリ操作画面の「」をタップすると、縦向きの全画面表示になります。全画面表示中はスピーカーのON/OFF・マイクの操作のみ行えます。

③ 予約給餌はスマートフォンがオフラインでも行われる？

④ P1本体への予約給餌の反映には、10分ほどかかる場合があります。その間、P1とWi-Fiルーターの接続は繋いだままにしてください(予約完了の通知はありませんのでご注意ください)。設定後は、P1がオフラインでも設定時刻に予約給餌が行われます。

- P1がオフラインの場合、予約給餌実行完了の通知は届きません。

⑤ フードがタンク内にまだあるのに、空給餌の通知が来る。

⑥ 以下の原因が考えられます。

- フード排出口付近でフードが詰まっている。
- 排出のタイミングでペットが頭を近づけていたり、排出口に手を突っ込もうとしていた。
- フードの形状やタンク内のフード量が重いことで、モーターに過負荷がかかっている。
- 本体の内部にフードがこぼれていたり、汚れが付着している。 [20P参照](#)
- P1の測量センサーかマザーボードが故障している(カスタマーサポートへお問い合わせください)。

⑦ P1とスマートフォン間の同時通話ができない。

⑧ 以下の原因が考えられます。

- アプリ操作画面のスピーカーがOFFになっている。
- 対話方式が「一方向で話します」になっている。

⑨ マイクの音声がハウリングする。

⑩ 以下の方法をお試しください。

- P1本体から離れて話しかける。
- 対話方式を「一方向で話します」に設定する。

① 通知が来ない・マイクが聞こえない。

② A 以下の方法をお試しください。

- プロフィール>メッセージセンター>右上の歯車マークから通知設定を変更する。 19P参照
- スピーカーのON/OFFまたはアプリ操作画面右上ペンマーク>基本機能設定から対話方式を変更する。
- 本体底面の電源スイッチを切り、1分以上経過後、再度電源を入れる。
- スマートフォンを再起動する。
- モデムやWi-Fiルーターを再起動する。

③ ④ ? 新しい機種に変更するので、データを移行したい。

⑤ A 以下の操作を行ってください。

- ① 新しい機種から「TakeOne Home」アプリをダウンロードする。 7P参照
- ② ログイン画面の「既存のアカウントでログイン」をタップする。
- ③ 以前の機種でログインしていたメールアドレスとパスワードを入力し、ログインする。

⑥ ? 登録しているメールアドレスを変更したい。

⑦ A 以下の操作を行ってください。

- ① プロフィール>  アイコン>アカウントとセキュリティ>メールアドレスの順にタップする。
- ② 「メールボックスを変更する」をタップし、パスワードを入力して「次へ」をタップする。
- ③ 変更したいメールアドレスを入力し「認証コードの取得」をタップする。 7P参照
- ④ メールアドレスに届いた認証コードをアプリ内に入力する。

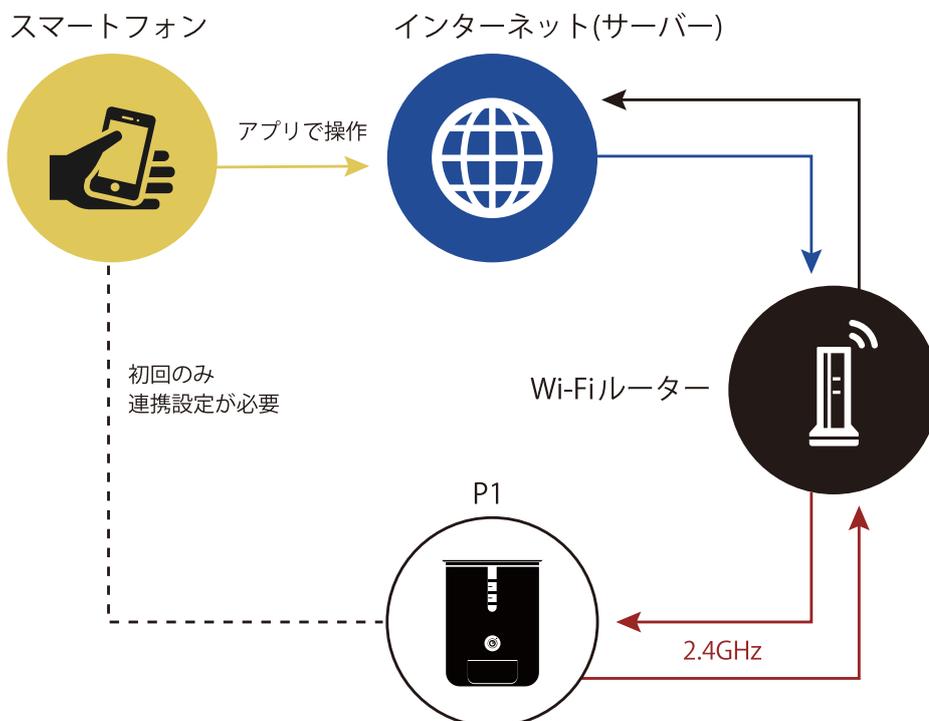
## Wi-Fi接続に関する質問

⑧ ? 「Smartlife」や「Take-One」のWi-Fi選択時に警告が表示される。

⑨ A 上記のWi-Fiにパスワードが設定されていないため、警告が表示される場合があります。スマートフォンと本体を繋ぎ、Wi-Fi情報を本体に書き込む際に一時的に使用する電波となっていますので、本製品の接続に使用する分には問題ありません。

① Wi-Fi接続時の仕組みが知りたい。

② アプリでの操作およびP1から発信する通知は、すべてインターネット(サーバー)を介して行います。そのため、P1とWi-Fiルーターの通信が切断されると使用できなくなります。本製品を十分に使用していただくために、Wi-Fi環境を整えることを推奨いたします。



③ Wi-Fiの電波強度に問題がないのに繋がらない。

④ スマートフォンの電波に問題がなくても、P1の設置位置が必然的に下になるため、電波の死角になる場合があります。以下の方法をお試しください。

- 接続周波数を確認する(ご使用のルーターSSIDを検索)。
- ルーターを床から1~2mの高さで、なるべく部屋の中心に置き、P1本体と同じ部屋に設置する。
- ルーターを貴金属の棚や、棚の中に設置をしない。
- ルーターを水槽や花瓶、土壁など湿気を含むものの近くを避ける。
- P1とルーターを同じ部屋に設置していない場合、中継機を使用する。
- 3年以上経過したルーターを使用しており、ハードの劣化や端末の通信規格に対応していない場合は、別のルーターに取り替える。

① 本体のランプが緑色に点滅している。

② Wi-Fiの接続が繋がりにくくなっている場合に起こる現象となります。接続後に度々点滅している場合も、一時的な接続確認を行っている状態のため、故障ではありません。頻繁に症状が起こる場合は、8P・10Pの接続に関する内容をご確認の上、以下の方法をお試しください。

- 必ずデバイスのペアリングを削除し、P1との連携を再度行う。 8-9P参照
- Wi-Fiルーター本体の再起動をする。
- P1の設置場所を変更する(壁際や窓際を避け、高さを変えるなど)。 5P参照

③ 本体がオフラインですと表示され、操作できなくなった。

④ 以下の原因が考えられます。

- 設置場所で電波を受信できなくなった場合(鏡や電化製品などの近くに置かない)。 5P参照
- Wi-Fiルーター、モデムの設定または機種を変更した場合(アプリとの連携を再度行う)。
- 回線に遅延が起きている場合(2分以上経過後、本体がオンラインになっているか確認する)。
- Wi-Fiネットワーク環境に異常がある場合(スマートフォンを同じネットワークに接続し、P1の横で任意のWebページにアクセスする)。
- 本体のリセットを行う。

## 本体のリセット方法

自分以外のアカウントを親アカウントとして設定したい、またはデバイスのオフラインが解消しなかった場合などに行ってください。

- ① アプリ操作画面右上にあるペンマークをタップする。
- ② 設定画面内にある「デバイスを削除」をタップし、P1とアプリの連携を解除する。
- ③ Wi-Fiルーターとスマートフォンを再起動する。
- ④ P1とアプリの連携操作を再度行う。 8-9P参照

# 本体仕様

仕様	P1
外形寸法	220mm×220mm×275mm
重量	1.9kg
入力電圧/電流	5V/2A
フードタンク容量	2.8L
最大予約給餌件数	30件
1回最小給餌量	5g ± 3g
1回最大給餌量	100g ± 30g
対応ドライフードサイズ	5-15mm
ステンレス皿サイズ	160mm×123mm×35mm
カメラ視野角/解像度	165° /720pHD

付属品(消耗品)は、弊社公式サイトでお買い求めいただけます。

- ステンレス皿
- 電源アダプター

上記の付属品の販売を取り扱っております。詳しくは弊社公式サイトをご覧ください。



<https://take1tech.com/>

# カスタマーサポート

## カスタマーサポートへのご連絡の前に

下記の項目のご準備をお願いいたします。

- 製品名
- 注文番号
- 購入日
- 購入店舗名
- お客様氏名またはご購入者様氏名(フルネームにてお願いいたします)

不具合についてはわかる範囲で構いませんので、可能な限り詳しくお伝えください。

- いつから
- どんなとき(なにをしたとき)
- どんな症状か
- 発生の頻度
- 症状の再現の有無(動画を撮影していただく場合がございます)
- 症状が出る前に行ったこと

ご準備がお済みになりましたら、下記へご相談ください。



ご連絡は公式LINEが便利です。

✉ customer@take1tech.com

☎ 011-596-7829

🌐 <https://take1tech.com/>

📱 @547dyshh

### お願い

- ご購入者様不明の製品(オークション・フリマサイト・リサイクルショップなど)につきましては保証対象外とさせていただきます。それでも修理をご希望の場合は、有償で修理を承ります。
- 保証書は再発行いたしませんので、内容を正しくご記入のうえ、ご購入明細と合わせて大切に保管してください。
- 送料は初期不良と判断した場合弊社が負担いたします。通常の保証修理の際に、場合により配送費のご負担をお願いすることがございます。保証期間経過後につきましては往復配送費のご負担をお願いいたします。
- 保証期間外の修理の際に、先に着払いで発送いただいた場合は、発送費用を別途ご請求いたしますのでご注意ください。
- 修理の際は、**フードタンク・フードトレイを清掃**してからお送りください。異臭の原因となります。

# 保証

## 保証サポートについて

- 本製品はご購入より1年間の製品保証となっております。
- 付属品を含め消耗品の保証期間は、6ヶ月間となります。
- 保証期間中に正しく使用されていたにも関わらず故障が発生した場合は、カスタマーサポートへ修理をご依頼ください。
- 弊社へお送りいただき、不具合症状が確認できた場合には無償修理いたします。
- 初期不良の場合につきましても一度弊社へお送りいただき、不具合症状を確認できた場合に交換などの対応をさせていただきます(ご購入日から2週間以内にお送りください)。
- 保証期間経過後の修理につきましてもご相談ください。※有償修理となります。
- 本製品の保証範囲は日本国内に限り、有効です。

保証期間内であっても、下記の状態を確認した場合、保証対応はいたしかねます。

- 注文番号が不明など、ご購入者様の証明ができない場合。
- 製品への改造などが加えられている場合。
- 使用方法の誤りなど、お客様ご自身の原因による故障の場合。
- 製品のお手入れ・清掃など取扱説明書に記載されているメンテナンスを行っていないと判断される場合。
- 落下など、外部からの衝撃による故障の場合。
- 水没や火元などが原因とされる故障の場合。
- 天災(地震・風水害・落雷など)が原因の故障の場合。

### ペット自動給餌器 Take-one P1 保証書

お客様記入欄	お名前	
	ご住所	〒
	電話番号	( ) -
	お買い上げ日	年 月 日
	販売店名・電話番号	電話番号 ( ) -

テイクワンテクノロジー株式会社  
〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条  
西7丁目1-15あおいビル  
メール: customer@take1tech.com  
公式LINE: @547dyshh  
(お急ぎの方はこちら)



LINE @take1tech



Twitter @takeonetech

Facebook @take1tech

YouTube テイクワンテクノロジー

Instagram take1tech

保証期間: ご購入より1年間/消耗品は6ヶ月間となります。